【レビュー】第１章：ITの基礎

福田　　葵

・"JavaScript データ型"と調べてデータ型を3つ調べてください

1. 数値型：「100、7.52、4e5」など

**整数・浮動小数点数**が含まれる。

JavaScriptの浮動小数点数は６４ビット。

演算子を使用して四則演算を行うことが可能。

~~②長数型：「21n」など~~

~~数値型では扱えない~~**~~大きな整数~~**~~を扱うことができるデータ型。~~

~~数値の後に「n」をつけて長整数型であることを表す。~~

~~長変数型でも四則演算は可能だが、数値型と演算を行う場合はどちらかの型に合わせなければならない。~~

②論理型：「if」など

　 ある条件下で値をtrue（真）かfalse（偽）か判定させるために使われる。

　 条件分岐や繰り返し文などの処理で利用される。

③文字列型：「HELLO」など

**０文字以上の文字の集まり**のこと。

シングルクォーテーション（‘）又はダブルクォーテーション（“）で全体を囲んで表す。

・変数に値を格納する時の用語は?

　　代入

・ディレクトリとは?

　　コンピューター上でファイルを入れておくためのフォルダーのこと

・絶対パスとは?

ルートディレクトリから対象のフォルダーやファイルまでの全ての階層の道順を書いたもの

**「**https://ドメイン/フォルダ名/ファイル名」など

・相対パスとは?

カレントディレクトリーから対象のフォルダーやファイルまでの階層の道順を書いたもの。ファイルや画像を参照する場合はこちらの方法を使う。

　　「**./フォルダ名/ファイル名」「../フォルダ名/ファイル名」など**

　　階層が一つ上に行くたびに「../」が増える。